

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
1 本市の介護保険制度は、第6次総合計画重点戦略を補完するものとなりますか。（60分） 介護保険は今年、2000年4月の制度開始から25年を迎えます。国民の期待を受けてスタートした制度でしたが、その後、自公政権による改悪が続き、この間、人材不足と事業所の撤退・廃業による提供体制の「崩壊」が叫ばれる事態となっています。 私はこれまで、介護制度、医療の問題について「わたくし事」ともとらえて一般質問で取り上げてきました。改定のたびに引き上げられる保険料、削られ続けるサービスにいつまで耐えることができるだろうかと不安に慄っている高齢者の立場から、本市がこれまでの制度の改定にどのように対応して、今後どう対応していくのかをお聞きします。 （1） 介護保険制度の理念についての認識をお聞きします。 （2） 介護サービスを利用するには4つのハードル（①要介護認定、②基盤不足、③利用者負担、④保険料負担）を越えなければならないとされていますが、どう受け止めますか。 （3） 制度改定のたびに引き上げられたサービスにはどのようなものがありますか。 （4） 利用者負担の連続引き上げを認識していますか。 （5） 介護報酬の大幅削減の影響をどう受け止めますか。 （6） 上がり続ける介護保険料はどの段階で止められるのでしょうか。 （7） 介護サービス提供体制の危機が叫ばれています。本市の認識と対策をお聞きします。	市 長